

Smart East PoC Program2020 募集要項

1. 事業概要

(1) 事業の目的

少子高齢化など、まちづくりの様々な課題を解決しながら、持続的に発展していくため、最先端の技術革新の導入などによる、快適で質の高いライフスタイルと都市空間を創出し、未来に誇れるモデル都市「Fukuoka Smart East」を創造していく。

昨年度に引き続き、箱崎のまちづくりにおいて、先進的な技術や革新的なビジネスモデル等に対し実証実験を行い、スマートシティの実現可能性を明らかにすることを目的とする。

(2) 事業の概要

Fukuoka Smart East に資する先進的な技術や革新的なビジネスモデル等のユーザーが実際に体験できる実証実験を募集する。選定されたプロジェクトについては実証実験に係る関係者調整や一般モニター募集等を支援する。

なお、新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変容を踏まえた実証実験も求める。

2. 募集内容

(1) 募集対象

- ・最先端の技術革新の導入などによる、快適で質の高いライフスタイルと都市空間を創出し、未来に誇れるモデル都市「Fukuoka Smart East」の考え方に則ったもの。
- ・今後想定される社会課題の解決に資するもの。
- ・ユーザーが実際に体験できるもの。

募集分野イメージ

移動（モビリティ）、健康（ウェルネス）、共有（シェアリング）、生活（リビング）、買物（ショッピング）、製造（メーカーズ）、物流（ロジスティクス）、教育（エデュケーション）、労働（ワーキング）、エネルギー、安全（セキュリティ）など

上記のうち、特に、健康（ウェルネス）、安全（セキュリティ）、移動（モビリティ）の実証実験を求める。

(2) 応募資格

上記の募集分野イメージに関連する技術をお持ちの方

福岡市内（主に箱崎キャンパス跡地周辺）で実証実験を行うことが可能な方

(3) 応募方法

応募希望者は Fukuoka Smart East 推進コンソーシアム事務局宛（info@fukuoka-de.jp）にメールで企画書を提出すること。なお、企画書には実証実験の概要、目的、社会へのインパクト（解き得る社会課題）を含み、審査項目に沿った提案とすること。フォーマットは自由とし、枚数は A4 を 5 枚以内とする。

(4) 審査方法

提案された企画については随時下記の5項目を審査項目として、事務局にて審査を行う。なお、必要に応じて面談等を実施する場合がある。

- A) 先進性
- B) 事業化可能性
- C) 市場性
- D) 社会性
- E) 実証可能性

(5) 実証実験候補地

九州大学箱崎キャンパス跡地、箱崎商店街、宮崎宮、箱崎駅周辺など

(6) スケジュール

募集期間：2020年10月～2020年12月末（随時募集）

実施期間：2020年10月～2020年11月末

（関係者（ユーザーも関係者とする）のみで実施）

2020年12月～2021年1月末

（広大な屋外で新型コロナウイルス対策を行った上での実施）

実証実験開始：実証実験決定後、適宜開始。

3. 支援内容

実証実験の実施にあたっては下記の内容を支援いたします。

- (1) 管理者・関係者との協議
- (2) 関係者との調整
- (3) 企業向け説明会の実施
- (4) 一般モニターの募集
- (5) メディア対応
- (6) 本実証実験によって新たに発生するPRや安全対策等に係る経費への支援

4. 注意事項

(1) 応募資格に住所、主な所在地や法人格の有無は問いません。

(2) 応募対象として次の方は除きます。

暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう）又は暴力団（同法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。）

若しくは暴力団員と密接な関係を有する者

(3) Smart East PoC program への参加費は無料です。

(4) 実証実験に係る費用に関しては応募者負担となります。

なお、3（6）に関する経費の支援はあります。

(5) 本 PoC Program は箱崎キャンパス跡地での実装を担保するものではありません。

(6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を実施していただきます。

(7) 新型コロナウイルス感染症の影響により、日本政府の動向や福岡市の状況等を踏まえた実施を想定しています。なお、状況によっては、実証実験の内容の変更や中止の可能性もあります。

5. お問い合わせ窓口

Fukuoka Smart East 推進コンソーシアム事務局（担当：榎本、内保）

メール info@fukuoka-dc.jpn.com